

2015年度 全日本学生トラックレースシリーズ 第1戦 伊豆ペロドローム4月ラウンド (ポイントレース&記録会)

2015年3月29日 Communiqué 1
2015年4月2日練習時間割の訂正

1、全般

参加者が多いため、要綱記載の10時から30分繰り上げ**9時30分競技開始**とする。
時程や進行状況を把握して次の競技を開始できるよう待機しておくこと。
フライングや機材の不具合での再スタートが起こらないよう細心の注意を望む。
プログラムは配布しないので、必要ならHPに発表される時程、番組表を印刷すること。

2、競技関連

①ポイントレース

以下の距離とし10周回毎のポイントで行う。

クラス1 15km 60周
クラス2 10km 40周
クラス3 7.5km 30周
女子 7.5km 30周

②4km個人追抜計測は2グループに分けて行う。

③200mフライングタイムトライアル

競技規則通り3.5周回で行う。

前走者が計測開始線を通り、目前通過後、直ちにスタートすること。

ゴール後1周半以内に退出すること。

3、練習時間

グループ1 8:00~8:20 慶應義塾大学、立教大学、日本体育大学、東海大学 33名

グループ2 8:20~8:40 中央大学、日本大学、明治大学 **37名**

グループ3 8:40~9:00 朝日大学 37名

グループ4 9:00~9:20 関西大学、京都産業大学、順天堂大学、中京大学、法政大学
立命館大学、早稲田大学、**東京大学 37名**

①周回はステイヤーラインより上部で行い、計測ライン・スプリンターラインはレース速度練習用に開けておく事が一般的である。

②木製の走路はコンクリートやアスファルト製の走路に比べ摩擦係数が低く非常に滑りやすい。新品のままではなく、いわゆる皮むき後のタイヤを使用すること。

③250mバンクはカント角が大きいだけでなくコーナーが小さく急速にスピードを喰われやすい。練習後などに上部を走行中落車し、他の選手を巻き込むことが多いので、力を抜いてゆっくり走行しないこと